

開催日時：2003 年 3 月 27 日（木） 12:30～14:35

場 所：国立京都国際会館 2 階 Room B-2

参加者数：委員 11 名、他部会委員 1 名、河川管理者 8 名、一般傍聴者 24 名

1 決定事項

- ・各委員は、作業部会が本日提出した河川整備計画策定時における一般意見の聴取・反映についての案（資料 3）に対する意見を提出する。
- ・各委員は、「淀川水系河川整備計画策定に向けての説明資料（第 1 稿）」についての意見（総論部分および各担当分野）を引き続き、次回部会までに提出する。

2 審議の概要

第 18 回委員会以降の状況報告

資料 1「委員会および各部会の状況（提言とりまとめ以降）」をもとに第 18 回委員会以降の状況、テーマ別部会の設立や今後の予定について説明が行われた。

淀川水系河川整備計画策定に向けての説明資料（第 1 稿）に関する意見交換

資料 2-1「説明資料（第 1 稿）検討の論点について」をもとに部会長より本日の論点についての説明が行われた。その後主に資料 2-1 の 18 頁の論点（1）をもとに、河川レンジャーの目的、位置づけ、名称、拠点などについて意見交換が行われた。

住民参加に関する提言について

住民参加作業部会の川上リーダーより、資料 3「河川管理者に対する河川整備計画策定時における一般意見の聴取反映方法について（案）」をもとに、作業部会がこれまでの議論をもとにまとめた案について中間報告がなされ、その後“関係住民”の定義や意見聴取・反映のフロー等について意見交換が行われた。

今後の進め方について

作業部会は、整備計画策定時に河川管理者が行う意見聴取・反映に関する具体的な提言（提言 030117 版の別冊）作成のとりまとめを次回部会（4/11）に提出する。部会はこのとりまとめをたたき台として審議し、第 20 回委員会（4/21）へ部会からの案として提出する。

第 4 回住民参加部会の開催を 4/18 に予定するが、審議の進み具合に応じ、開催しない場合もあり得る。

一般傍聴者からの意見聴取

一般傍聴者 1 名から「一般からの流域委員会への質問や意見に対し回答していくと提言説明会で聞いたが、その後の進捗状況を教えてほしい」との発言があり、庶務より「現在いくつかの論点に分けて整理した冊子を作成中であり、近日中に出来上がる予定である」との回答があった。

以上

このお知らせは委員の皆様にご会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させて頂くものです。審議の主な内容については「結果概要」、詳細については「議事録」を参照下さい。